

令和4年度 第2回企画展

吉田の成立

—富士山北面の登拝拠点—



2022年12月24日(土)
～23年2月27日(月)

山梨県立富士山世界遺産センター

北面から富士山頂に通じる登山道が、吉田口登山道です。その起点となるのが、吉田町（今の富士吉田市上吉田）です。吉田町は、富士山に向かって一直線に延びる街路に沿って展開しています。この町の原形ができあがったのは1572年（元亀3）、ちょうど450年前のことです。そうした節目の年にあたって、吉田町、吉田口登山道、さらには吉田に結節する道について考えてみたいと思います。

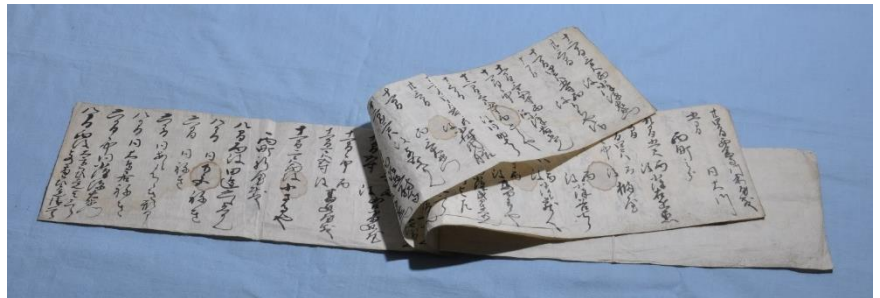
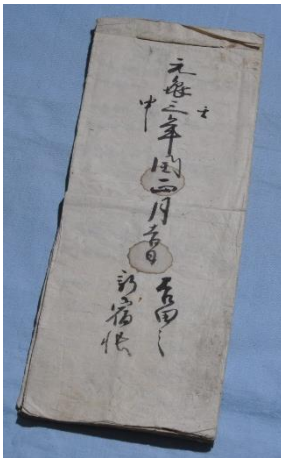


幕末期（1867年ころ）の吉田町（上宿）
ベルナール・ビュフェ美術館（IZU PHOTO MUSEUM）蔵



閻魔王坐像
西念寺（富士吉田市上吉田）蔵

町の入口（北端）にあった閻魔堂に祀られていました。ほぼ等身大の大きな尊像です。
*1月中旬からの展示です。



元亀3年（1572）閏正月「吉田之新宿帳」（写、江戸時代）
（個人蔵）

富士山に向かって一直線に延びる吉田町（現在の富士吉田市上吉田）は、北東方に所在した旧集落（古吉田）を現在地に移すことで成立しました。このころ火災に遭った時宗寺院西念寺の復興という側面ももっていたようです。今から450年前のことです。屋敷地の地割を記録した帳面の写本です。書風から原本を忠実に書写したものと考えられます。

【主な展示品】

- ・元亀3年「吉田之新宿帳」（写本）
- ・文化3年「上吉田村絵図」（都留市指定文化財）
- ・嘉永3年「富士一山北口明細御絵図面」
- ・木造閻魔王坐像（旧閻魔堂安置）
- ・「勝山記」（写本、19世紀初頭）

*その他、上吉田を写した古写真

■開催場所■

富士山世界遺産センター 南館 富士山ステーション

■観覧料■

無 料

■開催期間中の休館日■

12月27日（火）および1月24日（火）

■開館時間■

9：00～16：30（入館は16：00まで）

■住 所■

〒401-0301山梨県南都留郡富士河口湖町船津6663-1

■問合せ先■

TEL 0555-72-2314 FAX 0555-72-2337

WEB <https://www.fujisan-whc.jp>

